

平成 26 年 4 月 21 日

大和証券投資信託委託株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 352 号  
加入協会 一般社団法人投資信託協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会

## 「R & I ファンド大賞 2014」 最優秀ファンド賞、優秀ファンド賞受賞のお知らせ

この度、「R & I ファンド大賞 2014」におきまして、下記 2 ファンドが、それぞれ最優秀ファンド賞、優秀ファンド賞を受賞いたしましたのでお知らせします。

今後も、ファンド運用にあたっては、パフォーマンスの向上をめざしてまいりますので引き続きお引き立て賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

### R & I ファンド大賞 2014

#### 最優秀ファンド賞

受賞部門： 確定拠出年金／国内債券部門  
DC ダイワ物価連動国債ファンド

#### 優秀ファンド賞

受賞部門： 確定拠出年金／国内株式部門  
DC・ダイワ・ジャパン・オープン(確定拠出年金専用ファンド)  
(愛称：DC・D.J. オープン)

「R & I ファンド大賞」は、過去のデータに基づいたものであり、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、投資の参考となる情報を提供することのみを目的としており、投資家に当該ファンドの購入、売却、保有を推奨するものではありません。また、R & I の顧客に対して提供している定性評価情報とは関係ありません。当大賞は信頼すべき情報に基づいて R & I が算出したものであり、その正確性及び完全性は必ずしも保証されていません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第 299 条第 1 項第 28 号に規定されるその他業務(信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権その他の権利は、R & I に帰属します。R & I の許諾無く、これらの情報を使用(複製、改変、送信、頒布、切除を含む)することを禁じます。「投資信託／総合部門」の各カテゴリーについては、受賞運用会社の該当ファンドの平均的な運用実績を評価したもので、必ずしも受賞運用会社の全ての個別ファンドそれぞれについて運用実績が優れていることを示すものではありません。投信の基準価額等は QUICK 調べ。

## <「R & I ファンド大賞 2014」について>

「投資信託」および「投資信託／総合部門」は確定拠出年金専用ファンドを除く国内籍公募追加型株式投信、「確定拠出年金」は確定拠出年金向けに利用される国内籍公募追加型株式投信、「NISA」は NISA（少額投資非課税制度）向けに利用される国内籍公募追加型株式投信、「確定給付年金」は『R&I ユニバース データサービス』に登録されているファンド、を対象にしており、いずれも基本的に R & I による分類をベースとしている。選考は、「投資信託」、「確定拠出年金」、「NISA」、「確定給付年金」では 2012、2013、2014 年それぞれの 3 月末時点における 1 年間の運用実績データを用いた定量評価がいずれも上位 75% に入っているファンドに関して、2014 年 3 月末における 3 年間の定量評価によるランキングに基づいて表彰している。定量評価は、「投資信託」、「確定拠出年金」、「NISA」では「シャープ・レシオ」を採用、表彰対象は設定から 3 年以上かつ償還予定日まで 1 年以上の期間を有し、「投資信託」及び「NISA」では残高が 30 億円以上かつカテゴリー内で上位 50% 以上、「確定拠出年金」では残高が 10 億円以上かつカテゴリー内で上位 75% 以上の条件を満たすファンドとしている。「確定給付年金」では定量評価に「インフォメーション・レシオ」を採用している。なお、「投資信託」、「確定拠出年金」、「NISA」では上位 1 ファンドを「最優秀ファンド賞」、次位 2 ファンド程度を「優秀ファンド賞」として表彰している。「確定給付年金」では受賞区分を設けていない。「投資信託／総合部門」では、2014 年 3 月末において残高 30 億円以上のファンドを 3 本以上設定する運用会社を表彰対象とし、各ファンドの 3 年間における「シャープ・レシオ」の残高加重平均値によるランキングに基づき、上位 1 社を「最優秀賞」、次位 1 社を「優秀賞」として表彰している。

詳細は R & I のウェブサイト（[http://www.r-i.co.jp/jpn/ie/itr/fund\\_award/](http://www.r-i.co.jp/jpn/ie/itr/fund_award/)）をご覧ください。

## 投資信託の留意点

以下の記載は、金融商品取引法第 37 条により表示が義務付けられている事項です。お客さまが実際にご購入される個々のファンドに適用される費用やリスクとは内容が異なる場合がありますのでご注意ください。ファンドにかかる費用の項目や料率等は販売会社や個々のファンドによって異なるため、費用の料率は **大和投資信託が運用する一般的なファンドのうち、徴収するそれぞれの費用における最高料率を表示しております**。また、特定ファンドの取得をご希望の場合には、当該ファンドの「投資信託説明書（交付目論見書）」をあらかじめ、または同時にお渡しいたしますので必ずご覧いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさるようお願いいたします。

### ファンドのリスクについて

ファンドは値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替リスクもあります）に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて投資者に帰属します。

投資信託は預貯金とは異なります。また、新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。

リスクの要因については、ファンドが投資する有価証券等により異なりますので、お申し込みにあたっては、ファンドの「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

### お客さまにご負担いただく費用

ファンドのご購入時や運用期間中には以下の費用がかかります。

#### 直接的にご負担いただく費用

- |           |                               |
|-----------|-------------------------------|
| ◆ 購入手数料   | 料率の上限は、 <b>3.24%（税込）</b> です。  |
| ◆ 換金手数料   | 料率の上限は、 <b>1.296%（税込）</b> です。 |
| ◆ 信託財産留保額 | 料率の上限は、 <b>0.5%</b> です。       |

**大和投資信託**

Daiwa Asset Management

## 保有期間中に間接的にご負担いただく費用

- ◆運用管理費用（信託報酬） 費用の料率の上限は、年2.1816%（税込）です。
- ◆その他の費用・手数料 監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。  
（その他の費用・手数料については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。）

- ※ 手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
- ※ ファンドにより異なりますので、詳しくは販売会社にお問い合わせください。
- ※ 詳細につきましては、「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

以上